



# すずらん

たのもしく ただしく たくましく

天理市立福住小学校

令和2年7月20日

第4号 文責 神元 聡

## 本日で1学期が終了します！



今学期は、コロナ禍により平常の学校生活が激変し、保護者の方々には、大変ご心配をおかけしました。6/1から半日授業を再開し、6/15からは給食を開始。少しずつ日常を取り戻してまいりました。そして本日、終業式を迎えることができました。積み残した教科や休業による授業の遅れに関しては、今後行事の精選を行いながら、少人数学級の利点を生かし、個に応じたきめ細やかな指導を行うことで、着実に補っていく予定です。学習について、ご心配なことがございましたら、いつでも学校へご相談ください。

さて、明日から夏休みが始まります。また、小中一貫校整備工事のため小学校は閉鎖され、原則、立ち入ることができなくなります。今年の夏休みは、授業数確保のため、いつもより短い夏休み（7/21～8/16）となり、8/17に始業式を行い、その日から授業も再開されます。この授業は、福住小学校が使用できないため、1・2年生と6年生は福住中学校で、3・4・5年生は公民館を使用して、半日授業で行います。また、8/18・19・20の午後には、児童の授業場所で個人懇談を行います。8/17からは、通常の学校業務となりますので、臨時休業中の「預かり」はありませんが、変則的な日程ですので、何かお困りなことがございましたら、遠慮なく学校までご相談ください。

短い夏休みとはいえ、学校生活を離れ、家庭で生活することが普段に比べると多くなると思います。つつい気が緩み、思わぬ事故に巻き込まれることも考えられます。二学期から元気に楽しい学校生活が送れますよう、ご家庭での見守りをよろしくお願いいたします。

## これからの教科書 ～公立学校で日本初！～

本校は、個に応じた学びの実現に力を入れています。今年度、英語科（4～6年生）に導入した光村図書の「まなビューア」システムは、日本の公立学校では、初めての導入です。これは、教師がデジタル教科書を使って一斉授業をする従来の方式（それでも、先進的ですが・・・）ではなく、1人ひとりに貸し出されたiPadの中にあるデジタル教科書に、児童が個々に授業内容を書き込み、その日学習した内容について自分の実力に応じた付属ドリルを、自ら計画して学習していくというシステムです。

紙媒体からデジタル化したことにより、ワンクリックで豊富な動画や音声資料にアクセスできるようになります。手軽に自分の考えが書き込めるため、自分の考えを可視化でき、友達との対話学習が容易になります。授業中書き込んだ内容は、すべて保存されており、家へ持ち帰ったiPadの電源を入れれば、すぐに自分が理解したところから自分に合った付属のドリルやワークシートなどで家庭学習が始められます。

また、特別な支援を要する児童にとっても、文字の拡大や強調表示、色覚特性に対応する表示、総ルビ表示、機械音声による読み上げ機能など、多くのサポートをうけることが可能になり、より適切な方法で教科書にアクセスできるようになります。

なにしろ、公立学校で全国初の試みですので、いろいろ改善すべき点も多々出てくると思います。貸し出しますiPadの正しい利用の仕方など、保護者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

